2026年2月

福島第一原子力発電所視察・座談会のご案内

廃炉作業はどのくらい進んでいるの？どのような環境で作業しているの？
福島第一原子力発電所の現在をご覧いただけます。
バスで構内を回りながらご案内します。原子炉建屋近くのご視察用デッキでは、バスの外からご視察いただきます。
さらにお時間のある方は、座談会に参加いただきご質問やご感想をお聞かせください。

1．日　程

第　1回　：2026年　4月11日（土）
第　2回　：2026年　5月　9日（土）
第　3回　：2026年　5月23日（土）
第　4回　：2026年　6月13日（土）
第　5回　：2026年　6月27日（土）
第　6回　：2026年　7月11日（土）
第　7回　：2025年　9月12日（土）
第　8回　：2026年10月　3日（土）
第　9回　：2026年11月14日（土）
第10回　：2026年12月12日（土）
第11回　：2027年　2月13日（土）
第12回　：2027年　3月13日（土）

2．スケジュール

12:00　廃炉資料館（富岡町）集合
13:40　福島第一原子力発電所視察
15:50　座談会（廃炉資料館）
16:30　解散（目途）
※昼食を済ませてお越しください。

3．募集人数

各回とも40名
※先着順での申し込み受付となります。
申し込み数が募集人数に達した場合、個別に参加日を調整いたします。

４．申し込み締め切り

第　１回（　４月１１日）　締切：２０２６年　３月２７日（金）
第　２回（　５月　９日）　締切：２０２６年　４月２４日（金）
第　３回（　５月２３日）　締切：２０２６年　５月　８日（金）
第　４回（　６月１３日）　締切：２０２６年　５月２９日（金）
第　５回（　６月２７日）　締切：２０２６年　６月１２日（金）
第　６回（　７月１１日）　締切：２０２６年　６月２６日（金）
第　７回（　９月１２日）　締切：２０２６年　８月２８日（金）
第　８回（１０月　３日）　締切：２０２６年　９月１８日（金）
第　９回（１１月１４日）　締切：２０２６年１０月３０日（金）
第１０回（１２月１２日）　締切：２０２６年１１月２７日（金）
第１１回（　２月１３日）　締切：２０２７年　１月２９日（金）
第１２回（　３月１３日）　締切：２０２７年　２月２６日（金）

※参加者には、締切後１週間以内にご連絡いたします。

５．申し込み条件

原則、以下の条件をすべて満たす方が対象となります。

（１）１８歳以上の方

※保護者同伴の場合、15 歳以上の方も可。詳細はお問い合わせください。

（２）福島県在住の方又は 2011 年３月 11 日時点で福島県在住だった方

※上記の方が含まれるご家族,職場や学校のグループも可（人数上限５名程度）。

（３）東京電力廃炉資料館に現地集合できる方
（福島県双葉郡富岡町中央３丁目５８番地）

６．メディア取材

本視察・座談会には、メディアの取材が入る可能性があります。
メディアの取材が入る場合は、事前にご連絡いたします。

7．申し込み方法

「福島第一原子力発電所視察・座談会　申込書」に必要事項を記入いただき、郵送(当日消印有効)、ＦＡＸ、e-mail 等にてお送りください。

【提出・お問い合わせ先】
東双ファシリティ&サービス株式会社（旧称：東双不動産管理株式会社）
事業運営部　視察運営グループ
〒979-1112　福島県双葉郡富岡町中央３丁目５８番地
電話: 080-5555-7988　/　Fax：0240-30-1140
電話受付：　平日９時～１７時　（土日祝日を除く）
ｅ－mail：　1Fshisatsuzadankai@tepco.co.jp

※構内で撮影した写真送付を希望される方は、事前に個人メールアドレスを提示いただきますようお願いします。

8．留意事項

（１）体調管理について

- 季節性感染症や体調不良（発熱・咳・倦怠感・二日酔い等）の方は、視察いただけません。
- 視察中、体調不良を感じましたら、直ちに当社社員、スタッフにお申し出ください。

（２）本人確認について

- 福島第一原子力発電所立ち入りにあたり、ご本人さま確認を行います。事前手続き、視察日に身分証明書【原本（写し不可）】が必要となります。当日は事前申請した身分証明書を持参ください。**お忘れになると視察いただくことができません。**予めご了承ください。
- 身分証明書は一度お預かりし、コピーを一部いただきます。個人情報は、入構者管理の目的で利用し、これ以外の目的では利用いたしません。
- 本人確認で認められている身分証明書は下記の６種類のみとなります。いずれも所持していない場合は、事前に窓口までご連絡ください。

＜身分証明書＞　※有効期限切れの証明書は認められません。

① マイナンバーカード（写真付）（個人番号を非表示でご提出ください）
② 運転免許証
③ 運転経歴証明書（発行日から 10 回目の誕生日までのものに限ります）

④ 外国政府が発行したパスポート(在留３カ月未満に限る)
＜日本政府発行のものは認めておりません＞
⑤ 在留カード（特別永住者証明書を含む）
⑥ レッセ・パッセ（国連通行証）
※①デジタルマイナンバーカードについては、顔写真がないことから認めておりません。

- なお、申込書の免許証等証明書住所記載欄は、当日持参いただく身分証明書と同じ住所を記載ください。

（３）手荷物、貴重品、飲食物等の持ち込みについて

- 手荷物、貴重品（装飾品含む）、カメラ、携帯電話、スマートフォンやスマートウォッチ等は、発電所内に持ち込み出来ません。ご視察時は、会議室又はロッカーで施錠管理し、厳重に保管させていただきます。
- 飲食物やたばこは、放射性物質の内部取り込みの可能性があるため、発電所内に持ち込み出来ません。
- 磁石や磁気を帯びているもの※1を身に着けていると体表面の汚染検査時に正しく測定できないため、発電所内に持ち込み出来ません。
- 持ち込み可能な物品は、筆記用具、メモ帳、IC レコーダー（SD カードは持ち込めません）※2、線量計となり、ポケットに入る必要最低限のものとなります。
- IC レコーダーで録音したデータの二次使用はご遠慮いただいております。二次使用を希望される方は、使用目的を確認させていただきますので、申請書（ご視察者名簿）の提出までにご連絡ください。
- 写真撮影は、ご希望に応じて、当社が携行するカメラにて撮影いたします。撮影した写真は、後日視察者に送付いたします。

※1　磁石、磁気ネックレス、磁気ブレスレット、家庭用磁気治療器（ピップエレキバン等）、その他磁気を帯びたアクセサリーなど
※2　IC レコーダー（SD カードが入っていないもの）、通訳用無線機を持ち込むには、事前申請が必要となります。

（４）服装について

- 服装は、万一肌への放射性物質の付着を極力避けるため、必ず『長袖（袖が短いもの、レースなど生地の薄いものは不可）』『長ズボン』『靴下』を着用ください。靴は、靴底が平らなもの（サンダル、下駄、ヒールの高い靴は不可）でお越しください。

・肌の露出が確認された場合、貸出ジャンパーや丈長の靴下等の着用をお願いする場合があります。

（５）放射線管理について

・放射線管理が必要な区域へ立ち入るため、当社が指定する放射線防護装備および個人線量計の装着をお願いします。
・視察時の放射線被ばく量は、0.1 mSv を超えないように管理します。
※視察時の放射線被ばく量は 0.01～0.02 mSv を想定しています。
（１回の歯科撮影検査で受ける一般的な線量は 0.01mSv
出典　独立行政法人放射線医学研究所「放射線被ばくの早見図）
※単位は「mSv（ミリシーベル）」
1mSv=1,000μSv（マイクロシーベルト）
・視察中は、視察者の安全確保や法令遵守の観点から、案内者の指示に従って行動いただきます。案内者の指示に従っていただけない場合、中止させていただくことがありますので、予めご了承ください。

（６）災害・トラブル事象等発生時の対応について

・自然災害、悪天候、発電所内でトラブルが発生した場合は、視察内容の変更や中止、発電所からの緊急避難等の措置が取られる場合がありますので、予めご了承ください。

（７）身体的な配慮について

・６ヶ月以内に医療機関にて RI (核医学)検査や、RI 投与等の放射線治療をした方は、現場視察後の汚染検査時、RI 投与剤の体内残留の影響により誤検出する場合がありますので、RI 投与日、放射線核種(放射性医薬品や放射性治療薬)、投与量について事前にご連絡ください。確認させていただいた結果や放射線核種等ご不明な場合は、視察当日、事前測定する場合があります。測定の結果、視察をお断りする場合もありますので、予めご承知おきください。
・視察の上で配慮が必要な持病、身体的障害をお持ちの方（ペースメーカー東）は、支障のない範囲で事前にご連絡ください。
・妊娠中の方は、視察をご遠慮いただいております。
・万一の場合には、可能な範囲で応急処置やサポートいたしますが、廃炉作業の現場であることをご理解の上、最終的にはご自身の責任で対処していただく必要がありますので、ご了承ください。

９．個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、入構者管理の目的で利用し、目的外利用はいたしません。

以　上

【記載例】視察・座談会　参加申込書

フリガナ	トウデン　タロウ				
氏　名	東電　太郎				
生年月日 （西暦）	１９７０年 １月 １日	性別	(男)／ 女	国籍	(日 本) その他(　　)
住所※１ ※免許証等証明書住所	〒９６０－１２３４ 福島県福島市ＡＡＡ町１－２－３				
現住所 ※今お住いの住所	〒９６０－１２３４ 福島県福島市ＢＢＢ町１－２－３				
2011 年３月 11 日 時点の住所	〒９６３－１２３４ 福島県郡山市ＣＣＣ町				
会社名・役職	●●株式会社　　係長				
携帯番号 （電話番号）	090-1234-5678 ※当日連絡のとれる携帯番号を記入ください。 お持ちでない場合は、固定電話でも問題ございません。				
メールアドレス	toden@toden.co.jp ～構内で撮影した写真送付を希望される方は、必ずご記入ください～				
身分証明書の 種類	□　運転免許証　□　運転経歴証明書（発行日から 10 回目の誕生日までのもの） □　外国政府発行のパスポート(在留期間３か月未満)　※外国人の方 □　マイナンバーカード（写真付き）　□　在留カ □　レッセ・パッセ（国連通行証）				
参加希望日程	第１希望日： 第１回	第２希望日： 第２回	第３希望日： 第３回		
過去の福島第一 原発視察回数	（初めて/２回目） 2025 年１月２０日	ＩＣレコーダーの持込み	☑無 □有　※ＳＤカード未挿入のものに限る		
座談会参加	☑参加（終了時間 16：30）　□不参加（終了時間１５：５０） ～参加が難しい方は【不参加】を選んでください～				
メディア取材可否	☑　可　□　不可				
車両情報 （お車で来館される場合）	車種：FUKUSHIMA 車両ナンバー：福島３００ あ １２３４				
視察座談会を何で知りましたか	①　HP(東京電力)　② HP(いわき市)　③ 広報誌のチラシ　④ 壁新聞 ⑤ 新聞広告　⑥ ラジオ　⑦ 知人からの紹介や誘い ⑧ その他（　　）				
RI 投与の有無	☑　有　　□　無　【詳細は枠外※２をご参照ください】 ※投与日から６ヵ月以内に視察へ参加される場合は[有]を選択し、 次項目の入力をお願いいたします。				

当日、ご持参いただく
身分証明書に記載の住所を
ご記入ください。

参加希望の日程を、
ご希望順にご記入く

裏面へ続く

投与核種	① 投与年月日：２０２６年４月１日 ② 投与核種：投与核種をご記載ください ③ 投与量：投与核種量をご記載ください
その他 身体的配慮 が必要な方	自由記載 （気になる点がありましたらご記載ください　　） 例：金属製医療機器（ペースメーカー等）を身体へ埋込まれている方

※１『住所（免許証等証明書住所）』は、持参いただく身分証明書と同じ住所を記入ください。

※２ ６ヶ月以内に医療機関にて RI 核医学検査や RI 投与等の放射線治療をした方は、現場視察後の汚染検査時、RI 投与剤の体内残留の影響により誤検出する場合がございますので、RI 投与日、放射線核種放射性医薬品や放射性治療薬、投与量について事前にご連絡ください。確認させて頂いた結果や放射線核種等ご不明な場合は、ご視察当日事前測定をさせて頂く場合がございます。測定の結果、ご視察をお断りする場合もありますので、予めご承知おきください。

※３ 参加申込書は、募集締め切り日までに必ずご提出ください。

～当日持参での参加はできません～

※４ 申込み後、数日を経過しても受付窓口から連絡がない場合は、お電話ください。

【提出・お問い合わせ先】東双ファシリティ&サービス株式会社　事業運営部　視察運営グループ
〒979-1112　福島県双葉郡富岡町中央３丁目５８番地
電話：080-5555-7988　/　Fax：0240-30-1140
電話受付：平日９時～17 時（土日祝日を除く）　e-mail：1Fshisatsuzadankai@tepco.co.jp